

「2010 富士通グループ 社会・環境報告書」アンケート集計結果

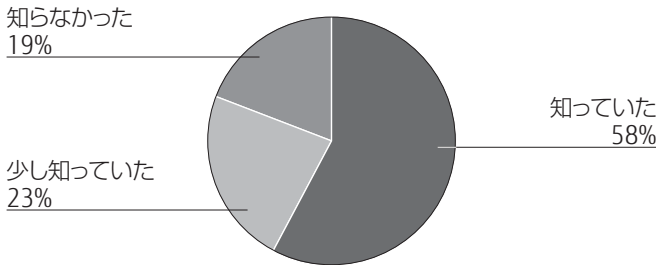
(2011年7月末現在)

「2010 富士通グループ 社会・環境報告書」へのアンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。
アンケートの集計結果を下記にまとめています。

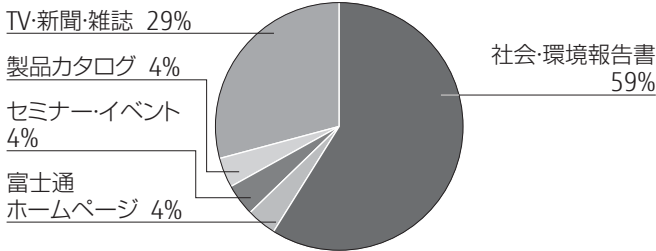
皆様からいただいた貴重なご意見を参考にして活動の改善に努め、またより良い報告書づくりに活かしてまいります。

アンケート集計結果 回答者数=28

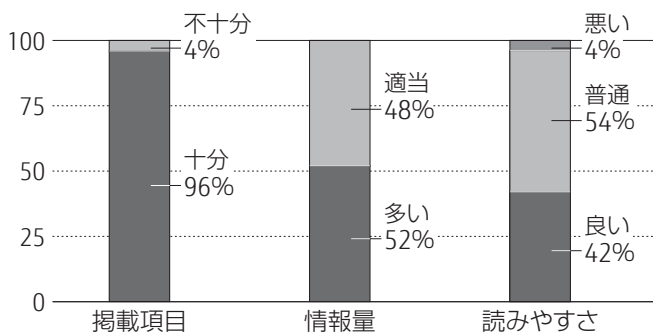
Q1 富士通の社会・環境活動について ご存じでしたか？



Q2 (Q1で「知っていた」「少し知っていた」と回答いただいた方) 何を通じて知りましたか？



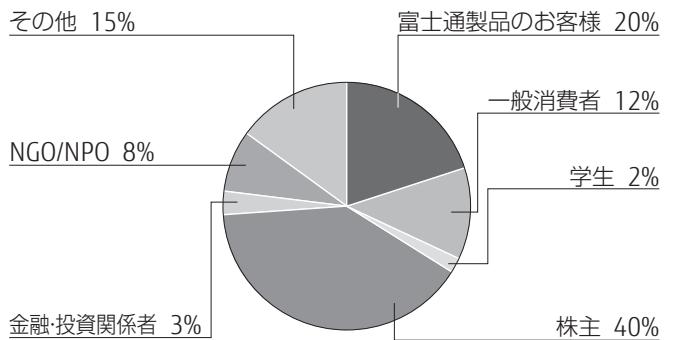
Q3 本報告書をご一読いただいた どのように感じましたか？



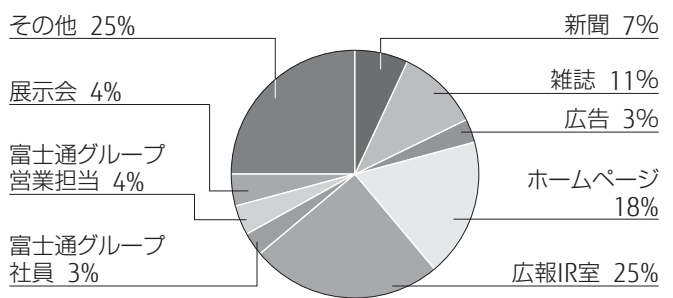
Q4 本報告書で関心をもった記事を教えてください。

上位項目	得票数
トップメッセージ	12
株主・投資家のために	11
第6期富士通グループ環境行動計画	11
特集「三つの変革とCSR」	11
富士通グループのCSR	9
富士通グループの環境活動	9
お客様とともに	8
製品リサイクルの推進	8
地球温暖化防止に向けた取り組み	8
目標と実績	8

Q5 本報告書をどのような立場で お読みになられているか教えてください。



Q6 本報告書の存在は、 何を通じて知りましたか？



富士通への主なご意見・ご要望

- 「Plan(計画)」と「Do(実行)」はしっかりと報告されている良い報告書だと思います。今後は「Check(評価)」と「Action(改善)」に関する報告の充実を期待します。
- 「有識者の意見」だけではなく、もっと「一般のステークホルダー」からの意見も反映した報告にするべき。
- 富士通がさまざまなCSR活動に取り組んでいることが理解できました。ただ、もう少し「富士通の強み・特長」が見える報告であって欲しいです。
- 「生物多様性の保全」に関する報告の拡充(報告対象範囲の拡大や取り上げる具体事例の増加など)を期待しています。
- トップメッセージで、「富士通が目指す姿」を、もっと力強い言葉で語っていただきたい。
- 「カタカナ言葉」が多過ぎてやや読みづらい印象があります。また、例えば「見える化」というフレーズなど富士通独自の言い回しは読者には伝わりづらいのではないのでしょうか。